|  |
| --- |
| **ご申請内容についてご記入ください。Please fill in the application.**弊社へ初めてご申請頂く場合、または英文報告書・適合証明書・試験マークライセンスをご希望の場合は、日英ともご記入ください。If this is your first application to us, or if you request report in English / Certificate of Compliance / Test Mark License, please fill in this application in both Japanese & English.  |
| 申請者Applicant |  |
| 日本語 / Japanese |
|  |
| 英語 / English |
| 住所Address |  |
| 日本語 / Japanese |
|  |
| 英語 / English |
| 担当者Contact Person | 氏名 Name |  | 部署名 Dept. |  |
| 日英でご記入ください。 Pls. fill in CP name in Japanese & English. | 日英でご記入ください。 Pls. fill in dept. name in Japanese & English. |
| TEL |  | Email |  |
| 試験品目Test Item |  |
| 「スマートフォン」や「モーター」などの一般呼称を日英でご記入ください。Please provide the generic name of test item in Japanese and English, e.g. "smart phone" or "motor". |
| 製品名Product Name |  |
| 日英でご記入ください。 Please provide product name in Japanese and English. |
| モデル名・モデル番号Model Name / Number |  |
| 日英でご記入ください。 Please provide model name / number in Japanese and English. |
| 試験製品台数Number of Test Items |  |
| IP等級及びカテゴリーIP Degree and Category | IP |  |  | ここから選択 / Choose an item. |
| IPX8は30分単位もしくは0.5m単位Every 30 minutes or every 0.5 meter for IPX8.  |
| 試験規格 Test Standards |  |
| 未記入の場合、IEC/EN 60529を適用します。 If not entered, IEC/EN 60529 is applied. |
| 試験品サイズSize & Weight of EUT | 幅 (mm)Width | 高さ (mm)Height | 奥行 (mm)Depth | 重量 (kg)Weight | 内容積 (cm3)Internal Volume |
|  |  |  |  |  |
| 駆動電源・耐圧試験電圧Power Supply and Withstand Voltage TestIEC60034-5試験をご希望の場合In case to apply IEC60034-5 | 駆動電源 Power Supply | DC |  | V |
| 単相／三相 Single phase / Three phase |  | V |  | Hz |
| 耐電圧試験電圧 Withstand Voltage | AC |  | V |
| 製品の取付方法等Product Instllation etc. |  |
| 製品の取付方法、特殊な分解方法、分解に必要な工具等ありましたらお知らせください。Please inform us of any product installation methods, special disassembly methods or tools etc. |
| 備考Remark |  |

|  |
| --- |
| **ご希望のサービスを選択してください。　Please select your required services.** |
| 立会試験依頼Witness Testing | ここから選択 / Choose an item. | 立会試験希望日Requested Date | 日付を選択 / Select a date. |
| 成果物 Deliverables | [ ] 　ここから選択 / Choose an item. |
| [ ] 　適合証明書 Certificate of Comformity |
| [ ] 　試験マークライセンス Test Mark License |
| 適合証明書、試験マークライセンスには英文報告書が必須となります。Reports shall be issued in English for COC & Test Mark License. |
| 発行形式How to issue reports etc. | ここから選択 / Choose an item. |
| ご指定がない場合はPDFにて納品致します。If not specified, PDF report is delivered. |
| ご希望納品日Target Delivery Date | 日付を選択 / Select a date. |
| 各種加工依頼Various Work Requests | ここから選択 / Choose an item. |
| その他Others |  |
| サンプル返送費用Sample Return Fee | ここから選択 / Choose an item. |

|  |
| --- |
| **試験マークライセンスをご希望の場合、以下の項目にご記入ください。****Please fill in the below if you request Test Mark License.** |
| 製造工場Factory |  |
| 日英でご記入ください。 複数ある場合は工場名及び住所を記載したリストをご提出ください。Pls. fill in factory name in Japanese & English. In case of multiple factories, please submit the list of the factories.  |
| 製造工場住所Factory Address |  |
| 日英でご記入ください。 Pls. fill in factory address in Japanese & English. |
| ライセンスホルダーLicense Holder | [ ] 　上記申請者と同じ / Same as the above applicant. |
|  |
| 異なる場合は社名・住所を日英でご記入ください。If different from the above applicant, please provide company name and address in Japanese and English. |
| 費用請求先 Bill to | [ ] 　上記申請者と同じ / Same as the above applicant. |
|  |
| 異なる場合は社名・住所を日英でご記入ください。If different from the above applicant, please provide company name and address in Japanese and English. |
| 感電保護クラスAppliance Class | ここから選択 / Choose an item. |
| [サーティペディア](https://www.tuv.com/japan/jp/certipedia.html)での認証情報公開Disclosure of Certification Information on [Certipedia](https://www.tuv.com/japan/en/certipedia.html) | ここから選択 / Choose an item. |
| ご指定がない場合は非公開としますが後から変更可能です。If not specified, certification information is not disclosed, however it can be changed later. |
| 公開希望時期 Release time | 認証発行から |  | カ月後（最長6カ月後まで） |
| x months after certification (up to 6 month later) |

|  |
| --- |
| テュフ ラインランド ジャパン株式会社の[一般取引条件](https://www.tuv.com/content-media-files/japan/downloads/product/tuv-rheinland-jp-gtcb-ja.pdf) 及び[試験認証規則](https://www.tuv.com/content-media-files/japan/downloads/product/testing_and_certification_regulations_jp.pdf)を適用します。[The General terms and Conditions of Business of TUV Rheinland Japan Ltd.](https://www.tuv.com/jp-gtc-en) and [the Testing and Certification Regulation of TUV Rheinland Japan Ltd.](https://www.tuv.com/content-media-files/japan/downloads/product/testing_and_certification_regulations_en.pdf) apply. 試験前に次項1, 2, 3をお読み頂き、ご了解頂けた場合は以下にチェックとご署名をお願い致します。また4, 5は事前にご確認の上、ご不明な点等ございましたら試験前にお問い合わせください。Please read item 1, 2 and 3 in the following pages prior to testing, check the box below and sign if you agree with them. If you have any questions about item 4 and 5, please contact us prior to testing. |
| [ ] 　1, 2, 3について承諾致しました。 Confirmed item 1, 2 and 3.  |
|  | 日付を選択 / Select a date. |  |  |  |  |
|  | 申請日 Date |  |  | 署名 Signature |  |
|  |

1. **IP5Xの粉塵や水の試験は 2の適合条件に従って評価、判定致します。**

試験に用いる粉塵や水は導電率が低く、実際に回路に付着しても製品は正常に稼動してしまうため、動作だけでは判断できません。以下の内容と2によって判断致します。

以下の状態となった場合は 不合格と判断致します。

* プリント基板や被覆などで保護・絶縁されていない部分に粉塵や水の付着が確認された場合。
* 低電圧回路であっても粉塵や水の付着が確認された場合、ショートなどで機能や性能に障害を与えると判断する。
* 手で持ち使用する製品で筺体内に浸入が確認された場合。（浸入した粉塵や水は移動するため。）
1. **粉塵試験、水の試験の試験条件、評価方法、評価の基準は以下の通りです。**

**［IP5X］**

|  |  |
| --- | --- |
| IP5X試験条件： | 個別規格においてその外被を「カテゴリー2」と規定していない場合、その外被は「カテゴリー1」としなければならない。 |
| カテゴリー1： | 内部機器の通常使用サイクル（例：熱サイクル効果）によって、外郭内が外気に対して負圧になるもの。（内部の圧力を真空ポンプによって大気圧以下（-2ｋPa程度）にする。） |
| カテゴリー2： | 外気に対して気圧の差がないようにできるもの。（負圧にしない。） |
| IP5X適合条件： | 検査時にタルク粉以外のがあるとしても、内部機器の動作及び安全性を阻害するような量のタルク粉のがない。なお、特殊な場合として各個別規格で明確に規定されている場合を除き、沿面距離に沿ってトラッキングを生じるおそれのある場所には、のがあってはならない。 |

**［IP6X］**

|  |  |
| --- | --- |
| IP6X試験条件： | 外被は、大気圧以下に減圧することがあってもなくても“カテゴリー1”としなければならない。 |
| IP6X適合条件： | 試験終了時に外被内にのがない。 |

**［IPX1 ～ IPX8］**

評価方法：試験後、外被の内部に水が浸入しているかどうか観察する。外被内部に浸入する水の許容量及び耐電圧試験条件については、各個別規格の取り決めによる。

一般的な判定条件としては、外被内に水が入った場合、次の状態を示してはならない。

* 内部機器の正常な動作及び安全性を阻害するおそれがある水の量である。
* 沿面距離を確保している絶縁物表面にトラッキングを生じるおそれがある水が付着する。
* 通常ぬれた状態で運転するよう設計されていない充電部又は巻線部分まで水位が達する。
* 電線の近くや電線の導入口部に水の滞留がある。
* 外被に水抜き穴がある場合、内部に入った水が滞留せず、内部機器に悪影響を与えずに排水する。
1. **試験マークライセンスをご希望の場合**

試験マークライセンスをご希望の場合、製造工場の工場検査が毎年必須となります。弊社[ウェブサイト](https://www.tuv.com/japan/jp/about-us/download-document/)に申請書がございますのでご提出をお願い致します。また、認証書発行後に部品変更など適合性に影響を与える変更が発生した場合、速やかに変更内容をご連絡ください。

1. **提出書類について**

報告書の品質と信頼性向上のため、以下の資料を試験前に必ずご提出ください 。

1. ｢外形の寸法図｣または「分解図」
2. 重要部品表 Constructional Data Form

弊社指定のフォームにご記入ください。シール部材については、材質も明記してください。

（例）

| 参照番号Ref. | 部品名 / 部品番号Object / part No. | 製造者 / 商標Manufacturer / trademark | 型式 / モデルType / model  | テクニカルデータ / 定格Technical data / ratings | 規格Standard | 適合マークMark(s) of conformity |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | Oリング  | A社  | A24-1234  | NBR P21  | - | - |
| 2 | 防水クッション  | F社  | G23-4567  | シリコンゴムF11 | - | - |
| 3 | ケーブルブッシュ | Y社  | F22-7890  | ブチルゴム | - | - |

1. ｢モデルの差異明細表｣ または｢品番体系表｣

多数の同類の製品が存在するが内部回路やソフトウエアの違いのみで、粉塵や水の浸入を防ぐための構造部分は共通している場合、代表モデルのみ試験を行い、報告書や適合証明書のモデル名はシリーズ名及び変数等を用いたモデル番号を表記します。

1. モデルの差異明細表：複数製品を総称したモデル名で報告書や適合証明書に表記する方法。 製品名は「スマートフォン」、モデル名は「Sシリーズ　A12xy (x = 3 or 4, y = 4, 5 or 0)」と表記します。 この場合は、以下のようなモデルの差異明細表をご提出ください。

スマートフォン：Sシリーズ　A12xy (x = 3 or 4, y = 4, 5 or 0)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| モデル番号 | カメラ | 通信方式 |
| A1234 | 有 | GSMモデル |
| A1235 | 有 | CDMAモデル |
| A1240 | 無 | 中国GSMモデル |

1. 品番体系表：モデル名が体系化されており、総称したモデル名で報告書や適合証明書に表記する方法。 製品名は「セキュリティカメラ」、モデル名は「MSシリーズ　MS-xyz (x = 1 or 2, y = A or W, z = N or I)」と表記できます。この場合は、以下のような品番体系表 (nomenclature) をご提出ください。

セキュリティカメラ：MSシリーズ　MS-xyz (x = 1 or 2, y = A or W, z = N or I)

MS　–　〇　〇　〇

通信機能

N: LAN

I: 無線LAN

基本型式

仕向地域

A: アジア

W: 全世界

電源

1: AC100V

2: DC24V

1. モデル数が少ない場合、製品名・モデル名の全てを報告書や適合証明書に表記できます。 製品名「スマートフォン」、モデル名「A1234; A1235; A1240」と全モデルを表記します。
2. 試験マークライセンスをご希望且つ製品がクラス I / II 機器の場合、有効期限内のIECEE CB証明書或いはISO17025認定を受けている試験所が発行した安全試験報告書をご提出ください。どちらもない場合は、危険充電部とエンクロージャー表面の間に印加される耐電圧試験を実施します。試験電圧は試験サンプルの安全分類によって決まります。（クラスIII機器には試験不要。）
3. **ご準備頂くサンプルに関して**
* 試験はお渡し頂いたサンプルに手を加えずにそのまま試験を行います。

試験前の準備で、例えばケーブルを接続する、ビスやボルト閉めを行うといった作業はお客様ご自身でお願い致します。試験時の据え付け方法や方向の指定がございましたらお知らせください。

通常1回の試験についてと水の試験用として２台のサンプルを、複雑な構造の製品等は構造確認用にもう１台を追加した３台のサンプルが必要となります。ご準備が難しい場合はご相談ください。

* 試験の対象外とされる部位があれば事前にお知らせ下さい。

例：ケーブルの端面、アンテナ、充電のための端子、ヘッドフォン端子など。

内容によっては対象外部分にシール加工を施す必要がある場合がございます。

* お送り頂いたサンプルをそのままの状態ではなく、弊社にてシールやその他の加工、事前確認等の特殊な作業を必要とする場合には書類にてご指示ください。有料で加工を承ります。
* 分解時に必要な特殊工具などの情報をお知らせ下さい。

また、内部構造が分かる構造断面図や分解図がございましたらお送りください。

分解が複雑な製品の場合は組立図などをご用意ください。

分解が困難な場合には破壊や切断等を行う場合がございます。

なお、分解においては、試験の性質上傷や破損が発生します。

ご返却するサンプルは完全に元通りには組み立て直せない場合もございますが、輸送で壊れない程度には組み立ててご返却致します。以上のことをご了解頂きます様お願い致します。

* 試験の前後に動作をさせる、耐電圧試験を行う、他の規格での特殊な要求事項があるなどの場合には、具体的にご指示、依頼をお願い致します。

作業工程によっては費用を請求させて頂く場合がございます。

* 試験のIP5Xカテゴリー1および IP6X において、エンクロージャー内の気圧を外界より負圧にするために吸引用のニップルの取付けが必要となります。

筐体にM6のピッチ1mmのタップ穴をご準備ください。難しい場合は有料で加工を承ります。

　弊社標準ニップル

* 水かけ試験の際、急激に冷水をかけることによって筐体内と外の気圧差が生じてしまうため、筐体が変形する場合がございます。冬季や容積の多い製品の水の試験時には、気圧調整のためのM6のピッチ1mmのタップ穴をご準備ください。
* 試験マークライセンス及び適合証明書をご希望の場合、試験サンプルは完成品のみとなります。

以上